

# そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 12

2015年9月25日発行

9月の聖句「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」

(新約聖書 ローマの信徒への手紙 12章 15節)

## 子育ての花が咲いた運動会！！

園長 菊地和子

9月19日(土)前日まで雨の予報、肌寒い曇り空。運動会担当の先生方は早起きして現地へ行き、芝生を触りながら悩みに悩んでいました。晴れでもなく、雨でもなく、一番悩ませる天気です。一日全部やるつもりで外でスタートしても、この寒い中、もし途中でザッと降ったら、赤ちゃんや小さなお子さん、おじいちゃんおばあちゃん、そして体調が思わしくない園児のみんなはどうだろう？ 昼ご飯のごちそうは…といろいろ考えた末、泣く泣く屋内に決めてくれました。青空の下、一番外でやりたかったのは、ずっと頑張ってきた担当の先生方だったのかもしれませんが・・・。

でも、なんのなんの。子ども達の張り切った笑顔は、外だろうが中だろうが関係なく、お日様のように輝いていましたね！開閉会式の挨拶、選手宣誓、応援団長のかけ声、かけっこ、リズム…子ども達の出番がいっぱいあって、緊張しながらも責任感いっぱい、本当に頑張っていました！

リズムなどは、なかなかうまくいかずに先生方も子ども達も悩んでいる練習の様子をみてきたので、本番の立派な顔に、何度も涙腺がフーンとなりました。お母さん方はいかがでしたか？

子ども達も先生方も本当に長い期間、よく頑張ったなあ、と思います。補助の先生方も休みを返上して会議に参加したり入場門を作ったり、家に帰って凝った衣装を作ったり・・・。

小学生や祖父母のみなさんの競技がなくなって少し寂しかったですが、最後まで応援して頂き、本当に有り難うございました。

私がこの日一番嬉しかったのは、自分の子ども以外の子達にも、惜しみなく拍手や声援を送って下さる方がいっぱいいらっしゃったことです。聖十字幼稚園のおうちの方は本当に温かいなあ、自分の子だけでなく、全ての子ども達の成長を見守ってくれてるな、と感じました。『木を育てるためには森を育てる。』と言いますが、集団が良くならないと個人も育ちません。子どもの周りを取り巻く大人が笑顔で手を結んで、気持ちのいい集団を作っていきたいですね。

そして最後です。親子リズムの大きな輪！！こんな嬉しそうなお子達の顔は見たことがありません。体育館中に大きな花が咲いたようでした！やっぱりお父さんお母さんの愛情ってすごいな、これこそが本当に幸せな風景…いつまでも続いて欲しいと願わずにはいられませんでした。



育休中の阿部先生がかなでちゃんを抱いて応援に来てくれました。また、出産のため退職されたリス組の青木先生も子ども達の応援に駆けつけてくれました。青木先生は、やっと体調も安定し、12月出産に向けて順調に過ごしているとのことでした。そのほかにも、大友前園長先生など聖十字幼稚園に関わるたくさんの方が子ども達のために駆けつけて下さいました。本当にありがたいことです。

今回、プログラムづくりを見て驚きましたが、このカラー印刷の時代に、うちの先生達は、小さなパーツまですべて手作りの貼り絵で創っているんですね！隙間時間を見つけてみんなで一生懸命創っていました。二瓶PTA会長もおっしゃって下さった『熱い、先生方の準備』は1学期から始まっていたんですね。

※ おうちの皆さん、本当にありがとうございました！ ※